

平成29年度病害虫発生予察特殊報第2号

平成29年6月29日
栃木県農業環境指導センター

クビアカツヤカミキリの発生について

1 害虫名：クビアカツヤカミキリ *Aromia bungii*

2 発生作物名：モモ、スモモ

3 発生経過

平成29年6月下旬、佐野市のモモ栽培園地において、カミキリムシ科の成虫の発生と、園内のモモの樹幹には虫孔（成虫の脱出孔）や多量のフラス（幼虫の糞と木くず）の排出が認められ、成虫の形態的特徴から、クビアカツヤカミキリ（*Aromia bungii*）と同定した。

近隣のモモ栽培園地の1,169樹（34園）で本種による被害状況を調査した結果、佐野市及び足利市のモモ及びスモモ113樹（19園）において、本種の幼虫によると推定される被害が確認された。

本種は平成25年に愛知県、平成27年に徳島県、平成28年に大阪府で特殊報が発表されているほか、埼玉県、群馬県、東京都においてもサクラ等で発生が認められており、県内でも、平成28年7月に足利市のクヌギで成虫が確認されている。



図1 クビアカツヤカミキリ成虫



図2 被害樹と排出されたフラス（幼虫の糞と木くず）



図3 株元に排出されたフラス



図4 食害と脱出孔

4 形態

- (1) 成虫の体長は28～37mm。通常、前胸背板を除き光沢のある黒色を呈する。前胸背板は明赤色だが、個体により黒色となる（黒色個体はわが国未報告）。触角と脚部は暗青灰色。前胸背板には4つの小突起を備え、両側部の突起は側方に突出し目立つ。

5 生態及び被害

- (1) 幼虫が樹木に寄生し、幹や枝の内部を食い荒らし、時に枯死させる。
- (2) 樹木内部で蛹から羽化した成虫が6月下旬から8月上旬に出現し、交尾・産卵する。産卵は、幹や樹皮の割れ目に行い、8～9日後には卵が孵化し、幼虫が樹木内部に食入する。幼虫期間は2～3年、春～初夏の摂食が盛んであり、この時期にフラスが多く見られる。
- (3) 海外での報告では、サクラ、カキ、ウメ、モモ、ザクロ、オリーブ、ヤナギ、コナラなど多くの樹種に寄生するといわれている。

5 防除対策

- (1) 羽化した成虫の分散防止及び新たな産卵防止ため、樹幹部にネット（容易に切れない目開き4mm以下のもの）等を巻き付ける。この際、幹とネット等の間が密着していると、幼虫や成虫が食い破るため、幹に密着させないように巻く。また、定期的に園内を見回り、ネット内の成虫は速やかにハンマー等で撲殺し、ネットの外の成虫は捕殺する。捕獲する際、刺激臭を放つ場合があるので、注意する。
- (2) フラスが排出される幼虫食入孔を見つけた場合には、針金や千枚通し等でフラスを掻き出し、針金で刺殺するか、幼虫を防除対象とした薬剤を使用する。なお、現在の登録農薬は以下のとおりで、成虫に対しては1剤のみである。使用にあたっては指導機関に相談する。

○幼虫を防除対象とした薬剤

薬剤名 (成分名)	適用作物名	適用病害虫	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フェンプロパトリンを含む農薬の使用回数
ロビンフッド (フェンプロパトリン)	もも	カミキリムシ類	収穫前日まで	2回以内	樹幹・樹枝の食入孔にノズルを差し込み噴射	7回以内(噴射は2回以内、散布は5回以内)
	果樹類*	カミキリムシ類	収穫前日まで	2回以内	樹幹・樹枝の食入孔にノズルを差し込み噴射	2回以内
ベニカカミキリムシエアゾール (フェンプロパトリン)	もも	カミキリムシ類	収穫前日まで	2回以内	樹幹・樹枝の食入孔にノズルを差し込み噴射	7回以内(噴射は2回以内、散布は5回以内)
	果樹類*	カミキリムシ類	収穫前日まで	2回以内	樹幹・樹枝の食入孔にノズルを差し込み噴射	2回以内

※かんきつ、りんご、なし、びわ、もも、うめ、おうとう、ぶどう、かき、マンゴー、いちじく(種子)、くり、ペカン、アーモンド、くるみ、食用つばき(種子)を除く

○成虫を防除対象とした薬剤

薬剤名	適用作物名	適用病害虫	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法
バイオリサ・カミキリ	果樹類	カミキリムシ類	1樹当り1本	成虫発生初期	—	地際に近い主幹の分枝部分等に架ける

6 引用文献

- 愛知県 (2013) 平成 25 年度病害虫発生予察特殊報第 2 号
 徳島県 (2015) 平成 27 年度病害虫発生予察特殊報第 1 号
 桐山ら (2015) 植物防疫 69: 807-809.
 大阪府 (2016) 平成 28 年度病害虫発生予察特殊報第 1 号
 徳島県 (2017) 平成 29 年度技術情報 1 号

詳細は、農業環境指導センター (Tel 028-626-3086) までお問合せ下さい。

病害虫情報発表のお知らせはツイッター「栃木県農政部 (@tochigi_nousei)」、農業環境指導センターホームページ (<http://www.jppn.ne.jp/tochigi/index.html>) でもご覧になれます。